

モルタル接着増強剤〈塗布・混入型〉

モルタル塗布・混和用エマルジョン

アイカアイボンフレックス

AE-ZGMF/AE-Z37

耐アルカリ性

皮膜の
耐水性

耐候性

接着性

混和性



アイカアイボンフレックス

AE-ZGMF/AE-Z37

モルタル増強剤



塗布でも、混和でも優れた接着性を発揮

アイカアイボンフレックスは、モルタル増強用のエチレン酢酸ビニル共重合樹脂エマルジョンです。
優れた接着性、作業性で塗布工法、混入工法に最適です。

性状	AE-ZGMF	AE-Z37	日本建築仕上材工業会登録		AE-ZGMF	
外観	乳白色液体	乳白色液体			1kg(ポリ容器入) 10本/ダンボールケース入	
主成分	エチレン酢酸ビニル共重合体	エチレン酢酸ビニル共重合体	登録番号	0710018	0906001	
不揮発分	45%	37%	放散等級区分表	F☆☆☆☆	F☆☆☆☆	
粘度(25℃)	2,000mPa·s	900mPa·s	問合せ先	http://www.nsk-web.org/		
P H	5.5	5.5			AE-Z37	
					18kg	ペール缶

JANコード	AE-ZGMF 1kg	AE-ZGMF 4kg	AE-ZGMF 18kg

● モルタル物性評価 JIS A 6203-2000試験結果

試験項目	AE-ZGMF	AE-Z37	規格
フロー値(mm)	172	173	170±5
不揮発分(%)	46.4	36.2	35.0以上
曲げ強さ(N/mm ²)	9.8	10.2	8.0以上
圧縮強さ(N/mm ²)	43.7	41.3	24.0以上
接着強さ(N/mm ²)	2.2	2.4	1.0以上
吸水率(%)	3.2	3.0	10.0以下
透水量(g)	5	3	15以下
長さ変化率(%)	0.066	0.061	0~0.150

※上記は代表値であり、保証値ではありません。

塗布 工法

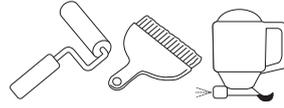
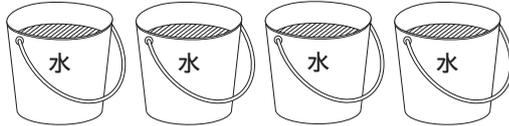
- ・ 下地の吸水ムラをなくし、接着性が向上します。
- ・ コンクリート面などの下地面の目荒しが不要で、作業の能率が向上します。
- ・ 塗布後のオープンタイムが長く、追っかけ塗りも可能です。
- ・ 水希釈性が良好です。

標準塗布量

普通コンクリート床面 アイカイボン5倍液1：水4 標準混合比



+



アイカイボンフレックス
1缶(18kg)で約360m²
(250g/m²使用=希釈液)

施工上の注意

① 下地処理

- 表面のレイトンス、油脂類、塵埃等を除去、清掃してください。
- 下地は完全に乾燥させてください。
- 下地にヒビ割れ等が生じている場合は、事前に下地調整してください。

② 施工方法

- 使用する前に、十分に原液をかき混ぜてください。
- アイカイボンフレックスを水で標準混合比の割合で希釈して刷毛、ローラー、スプレーで塗布してください。
- 塗布後のオープンタイムの長短による接着強度に差がほとんどありませんので追っかけ塗りも可能です。
- 塗布後は塵埃などがかからないようにして、早めにモルタル施工を行ってください。
- 気温が5℃以下の場合、施工しないでください。
- 凹部分に、塗布液が厚く溜まらないように注意してください。

③ モルタル施工後の養生方法

- 養生は通常のモルタル施工に準じて行ってください。
- 養生は最低1週間以上必要です。

注意事項

- 吸水の激しい下地などの接着増強効果を失う恐れのある場合は、アイカイボンフレックス塗布工程を2回以上に分けて塗布してください。一度に標準量以上の塗布は、剥離、浮きの原因になります。
- 気温5℃以下及び、降雨、降雪が予想される場合は、施工を避けてください。また、直射日光の当たる場所(夏期など)、通風の激しい場所はシート養生を行うなどの養生をしてください。

混入 工法

(モルタル)

- ・ モルタル強度の増大が計れます。
- ・ モルタルのブリージングを減少させます。
- ・ 防水性が向上します。
- ・ セメントモルタルとの混和性が良く、作業性も優れています。

標準混入量

一般モルタル工事

下地(コンクリート)(ブロック)



2~4kg

+



1袋(25kg)

+



+



適量

セメント1袋(25kg)に
アイカイボンフレックス2~4kg
※セメントメーカーの仕様書も合わせて
ご確認ください。

施工上の注意

① 下地処理

- 表面のレイトンス、油脂類、塵埃等を除去、清掃してください。
- 下地は完全に乾燥させてください。
- 下地にヒビ割れ等が生じている場合は、事前に下地調整してください。

② 施工方法

- 使用する前に、十分に原液をかき混ぜてください。
- アイカイボンフレックスのモルタルへの混入は通常の配合より水が少なくすみすので、練りあんばいに合わせて減らしてください。
- アイカイボンフレックスは必ず水で希釈してから空合わせしたモルタルに混ぜてください。
- 施工面の吸水、乾燥が早い場合は、アイカイボン3倍液を先に塗布し、吸水状態を安定させてください。
- 混合モルタル、ペーストは混練り後、夏期は40分、冬期は60分以内に使いきってください。それ以上経過すると、再混練りしても使用できなくなります。(夏期は、直射日光の当たらない場所で混練りをしてください。)
- 施工は通常モルタル施工に準じて行ってください。(一度の厚塗りは避けてください。)
- 施工中及び施工後ミキサー、コテなど道具類は速やかに水洗、清掃してください。

③ 養生方法

- 養生は通常のモルタル施工に準じて行ってください。
- 養生は最低1週間以上必要です。
- 養生中は振動、衝撃、降雨、凍結などを避けてください。

注意事項

- 気温5℃以下及び、降雨、降雪が予想される場合は、施工を避けてください。また直射日光の当たる場所(夏期など)、通風の激しい場所はシート養生を行うなどの養生をしてください。

安全上の注意【応急処置】

- 目に入った場合は、清浄な水で最低15分間、目を洗浄したのち、直ちに医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、付着した部分を水または温水を流しながら石鹸で洗い流してください。状況に応じて、医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲み、吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。

取扱い上の注意

- 目、皮膚、及び衣類に触れないように適切な保護具（保護手袋、保護眼鏡、マスク等）を着用してください。
- 取扱い後は顔、手、口等を水で洗浄してください。

保管上の注意

- 製品の使用後は、水分が蒸発しないように密栓して保管してください。
- 製品は日光の直射や凍結の恐れがない場所に保管してください。

輸送上の注意

- 容器からの漏れ、転倒、落下、損傷がないように荷崩れ防止等に配慮してください。
- 寒冷地の輸送では、凍結しないように配慮してください。

漏出上の注意

- ウェス、砂、オガクズ等に吸収させ空容器に移し、回収してください。

廃棄時の注意

- ウェス、オガクズ等に吸収させて、産業廃棄物として適切な処理をしてください。
- 未使用の製品、混練材料、器具等の洗浄水を廃棄する場合は産業廃棄物として適切な処理をしてください。
- 専用の排水処理設備（凝集沈殿、活性汚泥など）で処理してください。
- 使用済容器は、製品の用途以外には使用しないでください。

共通項目

- 本カタログに記載されている製品の使用、取扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート(SDS)も合わせてお読みください。
- 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合がありますので、予めご需要家各位でご確認されることを推奨します。

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページにてお受けしております。

<http://www.aica.co.jp/>

アイカ工業



● アイカカタログセンター ● 商品のお問い合わせはアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
TEL<052>409-1471 ☎<0120>525-100 TEL<052>409-8313

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店所の営業日は、月～金（除く：土日祝休）です。ホームページからのカタログ・サンプル当日出荷の受付締め時間は14:00です。
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

業務用

- 改良のため、予告なく仕様及び価格を変更することがありますのでご了承ください。確認はアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。また、ご使用前に製品に異常がないかも確認してください。（後日に発見された場合は、責を負いかねます。）

- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。
- ©アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。